

[優 秀 賞] 音響通信「Another Track」



代表取締役社長
瀧川 淳氏

エヴィクサー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-22
TEL. 03 (5542) 5855
<http://www.evixar.com/>



「Another Track」は音響通信を利用して舞台のセリフを、客席手元のスマートフォンやメガネ型のウェアラブル端末に字幕を表示する独自ソリューション。人の耳に聴こえない暗号化した信号を組み込んだ特殊な音（透かし音）を流し、スマホなどのマイクが音を拾うと、専用アプリが起動して即座に音を文字化する。観劇中、日本語の分からない外国人に母国語で翻訳字幕を提供したり、耳にハンディがある人に文字で情報を知らせる。

舞台上の演者が台本のセリフを発声すると、これに対応した透かし音が順番に送り出される。このデータが埋め込まれた特殊な音は、0.1秒以内にスマホなどの各種デバイスで認識されるため、舞台やライブ会場などでリアルタイムに配信できる。

専用の音響設備は不要で、既存の設備をそのまま利用できる。Wi-Fiや電波など他の通信技術は一度に多数のユーザーが集まるスタジアムや劇場、映画館などで通信の混線、利用可能端末数の制限が生じるが、音響通信技術の場合、スピーカーからの音が届く範囲であれば利用可能な端末数の制限はなく、一斉同報が可能だ。

「Another Track(R)」は2016年4月に販売を始めた。同年9月には明治座（東京都中央区）のミュージカル公演に導入。訪日外国人向けに、日本文化を自国の言葉で解説するとともに、劇の進行に合わせた字幕やAR（拡張現実）など効果的な演出をスマホで体験してもらい、好評価を得た。映画館では聴覚障がい者向けにメガネ型ウェアラブル端末を使い、字幕を表示するバリアフリー化対応も手がけた。価格はオープンプライス。

エンターテインメント分野のほか、動作指示情報を埋め込んだ音をロボット端末に認識させ、ロボットの動きを制御する用途も出ている。